

第 6 回

まちづくり評価報告書

令和 7 年 3 月

目 次

＜参考＞ 美唄市の事務事業評価システムについて	1
＜参考＞ まちづくり評価のサイクル	2
第6回まちづくり評価の進め方	3
総合評価	4
挑戦1 とともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり	5
挑戦2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	6
挑戦3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり	8
挑戦4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	7
挑戦5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり	8

美唄市の事務事業評価システムについて

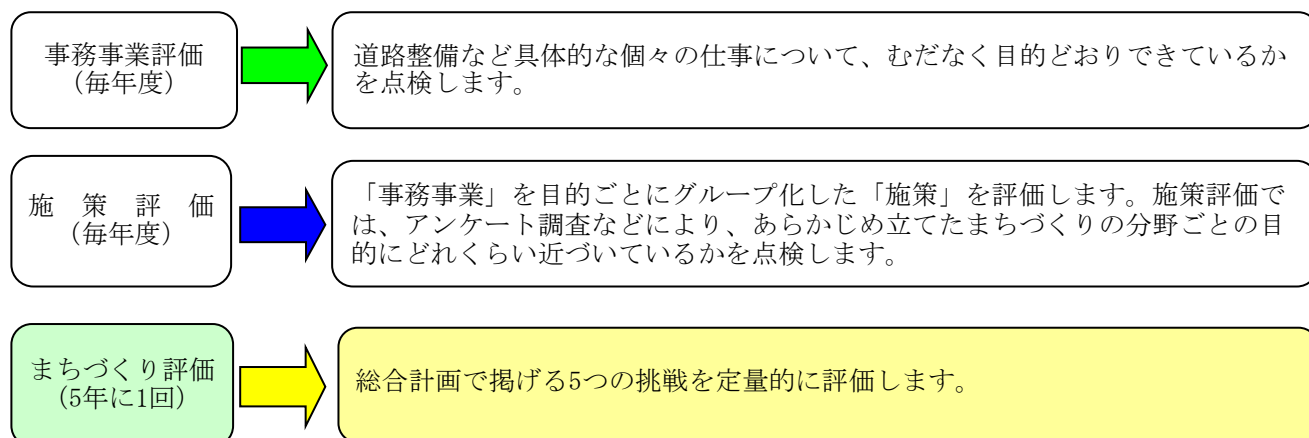
美唄市の事務事業評価システムは、美唄21世紀まちづくりプラン（第5期美唄市総合計画）前期基本計画を推進管理する手法として、平成13年度から導入し、これまで実施してきました。

このシステムは、市が行った仕事について、どのような効果があったかを測るため、市民の視点による「モノサシ」として成果指標を設定し、PDCA（Plan（計画）・Do（実施）・Check（評価）・Action（見直し））のサイクルの中で評価、点検し、その結果を次の仕事に生かすためのしくみです。

評価システムの構成としては、市の事務事業を個別に評価する「事務事業評価」、事務事業を目的ごとにまとめた施策に対する「施策評価」のほか、総合計画の都市像や方向性など、まちづくり全体を評価する「まちづくり評価」となっています。

このように、本市は、「事務事業評価」「施策評価」「まちづくり評価」の3階層による評価システムを採っており、「事務事業評価」と「施策評価」は市による内部評価として毎年度、「まちづくり評価」は、成果指標の達成度の定量的評価として5年に1回実施しています。

<美唄市の事務事業評価システム>

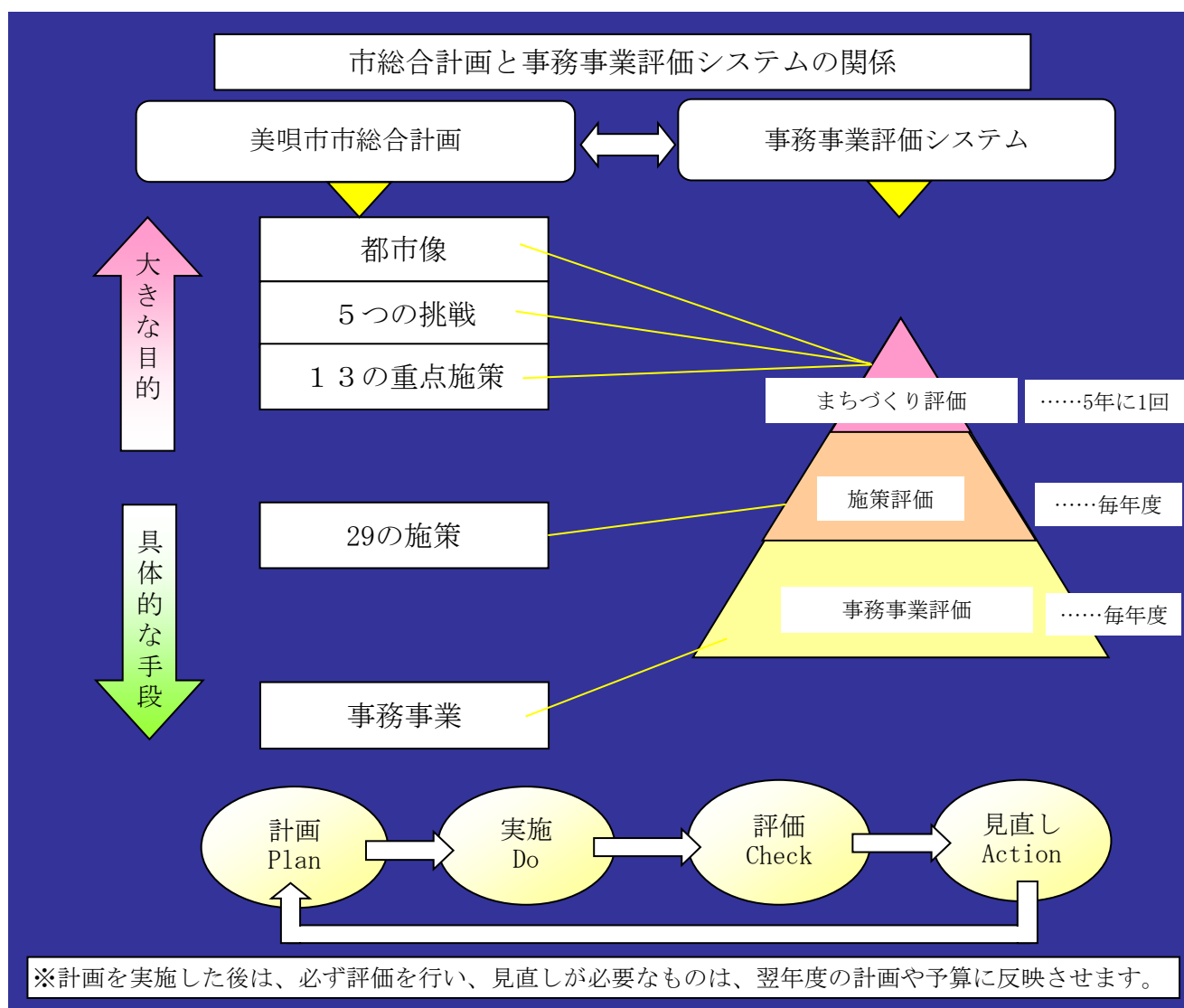
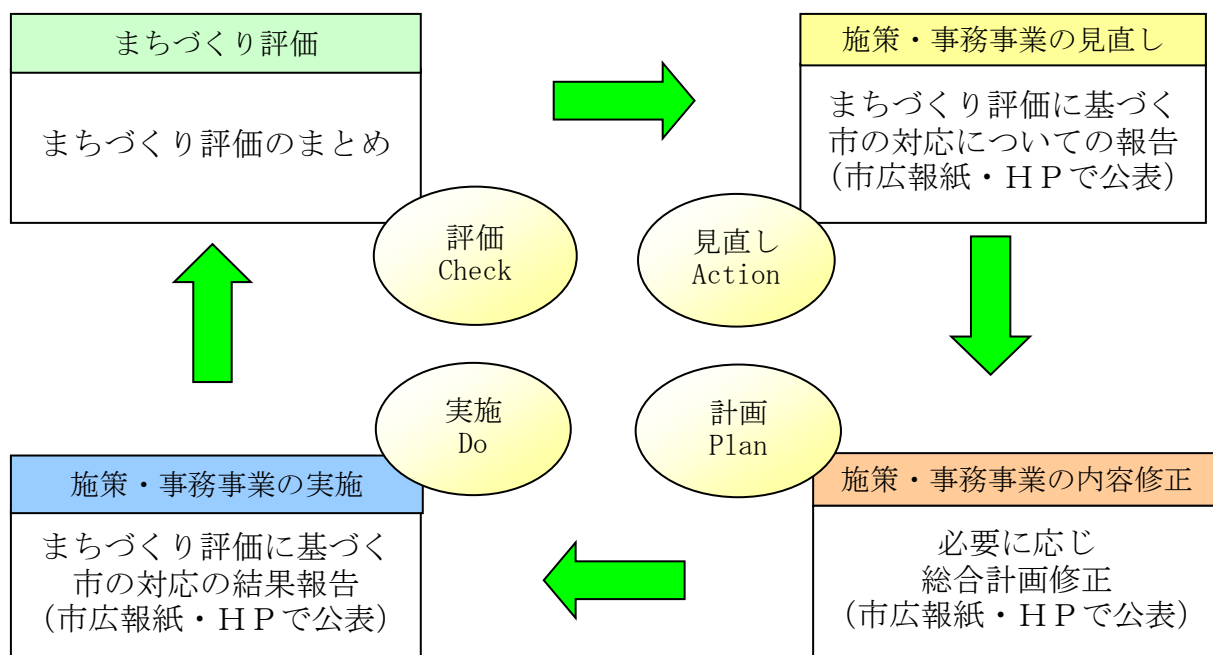


<参考> まちづくり評価のサイクル

まちづくり評価は、ムダなく住みよいまちづくりができているかを確認するため行うもので、いわば「市の通信簿」です。数字（指標）や他市との比較でまちづくりが計画どおり進んでいるか、あるいはまちづくりの方向が、市民ニーズや社会経済情勢、時代状況と合っているかなどをチェックします。

まちづくり評価は、評価が出された後で、市がそれを受けて、どう取り組むのか（まちづくり評価に対する今後の取組報告）、取り組んだ結果どのように実施されたか（まちづくり評価取組結果報告）を取りまとめて市民公表することとなっており、市が評価を受けて美唄のまちづくりにどう取り組んだかが見えるしくみとなっています。

<まちづくり評価のサイクル>



第6回まちづくり評価の進め方

第7期美唄市総合計画の5つの挑戦である「ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり」「地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり」「地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり」、「人と自然が共生した安全・安心のまちづくり」、「市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり」の各分野を中心に、まちづくり全体について評価をしました。

総合評価は、各施策の達成状況を基にづいたランクに応じて配点したものを5つの挑戦ごとに合算し、それぞれ満点における得点割合でランク付けする。

【各施策の達成状況評価ランクと配点】

- a（10点）：達成
- b（7点）：未達成だが目標に向かって進捗している。
- c（5点）：未達成で、基準値とほとんど変化していない。
- d（0点）：未達成で、基準値よりも悪くなっている。

【総合評価のランク】

- A：70%以上
- B：50%以上
- C：30%以上
- D：30%未満

総合評価

70%以上…A
50%以上…B
30%以上…C
30%未満…D

5つの挑戦	評価ランク	a	b	c	d	合計 ① (A～D)	満点 ②	①／②	総合評価 ランク
	配点	10点	7点	5点	0点				
ともに支え合い、安心して暮らせる まちづくり	項目数	1	2	3	7	39	130	30.0%	C
	点数	10	14	15	0				
地域資源を生かした「にぎわい」と 「活力」あふれるまちづくり	項目数	7	5	4	5	125	210	59.5%	B
	点数	70	35	20	0				
地域に根ざし、暮らしに学ぶ まちづくり	項目数	8	1	3	8	102	200	51.0%	B
	点数	80	7	15	0				
人と自然が共生した安全・安心の まちづくり	項目数	7	2	9	11	129	290	44.5%	C
	点数	70	14	45	0				
市民が主役の誰もが活躍できる まちづくり	項目数	5	0	0	5	50	100	50.0%	B
	点数	50	0	0	0				

挑戦 1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(1)地域コミュニティ								
成果指標	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	地域力を測るため何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合で見る指標	45.0%	45% より高める	17.6%	16.3%	15.7%	d
関連指標	町内会活動を必要と感じる市民の割合	コミュニティ活動が必要だと感じる市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で必要と回答した市民の割合で測ります。	65.5%	65.5% より高める	63.2%	62.7%	64.9%	d
	地域福祉活動を行っている地区数	地域福祉の充実度を自主的又は市と協働で地域福祉活動を行っている地区数からみる指標です。	25地区	25地区 より高める	24地区	21地区	21地区	d
(2)障がい者福祉								
成果指標	地域で生活できている障がい者の割合	障がい者の自立に向けた取組の成果を地域で生活できている障がい者の割合で見る指標で、障がい者の総数に対する施設入所していない障がい者の割合で測ります。	97.5%	98.0%	94.4%	94.5%	94.7%	d
関連指標	地域生活移行の件数	相談支援体制の充実度を件数の推移から見る指標です。	1人	5人	2人	0人	1人	c
	サービス等利用計画の作成件数	障がいの特性に応じたサービスの提供に係る計画件数の推移から見る指標です。	468件	500件	383件	378件	387件	d
(3)高齢者福祉								
成果指標	要介護認定率【年齢補正值】	要介護認定率が増加しないことが健康長寿な高齢者が多いとする指標	17.6%	17.6% を維持 (R1の現状値)	19.9%	20.4%	20.8%	d
関連指標	地域生活移行の件数	生活支援体制整備事業により組織的な活動を行っている地域の数	1地域	7地域	3地域	3地域	3地域	b
	サービス等利用計画の作成件数	介護保険制度、認知症施策などの出前講座の年間実施回数	4回	5回	0回	0回	3回	c
(4)保健								
成果指標	自分が健康だと思っている市民の割合	健康づくりの取組により、自分が健康だと思う市民がどの程度いるかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で健康であると思うと回答した市民の割合で測ります。	69.8%	75.0%	53.3%	63.7%	67.8%	c
関連指標	1年間で健診を受診した割合	健康への関心が高まり、定期的に健診を受けている市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で受診したと回答した市民の割合で測ります。	70.9%	75.0%	68.5%	71.7%	75.5%	a
	喫煙習慣のある成人市民の割合	成人が習慣的に喫煙しているかを見る指標です（目標値は健康日本21（第2次）の目標値です）。	18.1%	12.0%	18.8%	16.0%	21.8%	d
(5)地域医療								
成果指標	地域医療に対する満足度	市民の観点から、どの程度地域医療に対する満足度があるのかを見る指標です。	－	60.0%	49.8%	53.1%	55.4%	b

・地域コミュニティでは、町内会の高齢化等によって役員のなり手不足や会員数の減少から町内会活動の維持が困難になっていることに加えて、町内会の必要性を感じていない市民の割合が増えており、地域コミュニティの形成が停滞しています。

・保健では1年間で検診を受信した市民の割合が増えており、健康志向の高まっている傾向がある一方で、喫煙習慣のある成人市民の割合が高くなっています。

・また、地域医療では地域医療への満足度が向上しており、診療体制の充実や新病院の開院への期待が高まっています。

挑戦２ 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(6) 商工業振興								
成果指標	製造品出荷額	工業振興の成果を製造品出荷額の総額により見る指標で、工業統計調査による市内の製造品出荷額の総額で測ります。	159億円	159億円を維持 (R1の現状値)	147億円	129.2億円	146.9億円	d
関連指標	年間商品販売額	経済センサスによる指標です（卸売業・小売業）。	260億円	260億円を維持 (R1の現状値)	260億円	260億円	214億円	d
	企業数	工業統計調査による指標です（製造業）。	40社	40社を維持 (R1の現状値)	35社	47社	47社	a
(7) 雇用対策								
成果指標	職業紹介者の就職率	求人情報提供や職業紹介の成果を、美唄市ふるさとハローワークで職業紹介を受けた人のうち、実際に就職に結びついた人の割合で見る指標です。	53.3%	53.3%を維持 (R1の現状値)	61.6%	60.9%	63.8%	a
関連指標	市内高校の地元就職者数	新規学卒者等の市内就職の促進状況を、市内高校の地元就職者数から見る指標です。	9人	9人を維持 (R1の現状値)	5人	11人	5人	d
	美唄地域人材開発センター運営協会受講者数	技能講習等の状況を、市が指定する研修期間で受講した人数から見る指標です。	789人	789人を維持 (R1の現状値)	834人	949人	694人	b
(8) 観光・交流								
成果指標	観光入込客数	観光振興・交流推進の成果を観光入込客数で見る指標です。	39.6万人	60.0万人	25.2万人	29.8万人	34.9人	d
関連指標	宿泊者延べ数	滞在型観光の推進状況を宿泊者延べ数で測る指標です。	2.6万人	4.0万人	1.74万人	2.4万人	2.7万人	c
	ふるさと納税額	美唄産農産物や特産品をふるさと納税寄附者への返礼品として、PR活動を実施した成果をふるさと納税額で測る指標です。	94百万円	1,000百万円	1,572百万円	1,721百万円	2,367百万円	a
(9) 地域情報化								
成果指標	市が提供するデジタル情報を閲覧しています	市が提供しているデジタル情報を市民がどの程度閲覧しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で、デジタル情報を閲覧していると回答した人の割合で測ります。	21.3%	30.0%	24.0%	30.0%	32.7%	a
関連指標	美唄市公式ホームページ年間アクセス数	アクセス件数により市からの情報の受信状況を見る指標です。	103万件	150万件	141万件	166万件	213万件	a
	デジタル技術を活用した事務改善数（累計）	デジタル技術を活用し、業務の効率化や市民サービスの向上が図られた事業数を見る指標です。	－	10件	2件	5件	7件	b
(10) 農業振興								
成果指標	農業産出額	農業振興の成果を農産物の総額から見る指標で、農林水産統計による市内の農業産出額（生産量×農家庭先価格）の総額で測ります。	H26-H30平均 58 億円	65億円	62.8億円	58.2億円	59.4億円	c
関連指標	ほ場整備済面積	農業生産性の向上の程度を、ほ場の整備済面積から見る指標です。	4,512ha	6,376ha	5,224ha	5,645ha	6,072ha	b
	スマート農業機械利用者普及率	市内の農業者について、スマート農業機械を利用している農業者の割合から見る指標です。	12.0%	30.0%	24.5%	31.8%	38.6%	a
(11) 農商工連携								
成果指標	新たに商品化された特産品数	農商工連携の取組の成果を、新たに商品化された特産品累計数で測ります。	9商品	20商品 (累計数)	3商品	9商品 (12商品)	1商品 (13商品)	b
関連指標	農商工連携推進補助金交付団体数	美唄産の農作物を活用した商品開発のための試験研究や商品化までの調査研究及び販路開拓等の取組の状況を、補助金交付団体数で見る指標です。	12団体	24団体 (累計数)	5団体	3団体 (8団体)	1団体 (9団体)	d
	物産イベント、商談会等参加回数	市内外での、一般消費者やバイヤー等への商品PR、販路拡大を目的とする活動の状況を見る指標です。	2件	10件	0件	3件	2件	c

(12) 移住・定住								
成果指標	人口の社会増数（転入）	移住・定住推進の取組成果を移住・定住情報を活用して実際に美唄市に移住した人数で測る指標です。	483人	600人	488人	559人	526人	b
関連指標	ふるさと美唄応援団の登録者数（個人）【累計】	美唄の暮らしなどの地域情報を積極的に発信し、関係人口や交流人口の拡大をふるさと美唄応援団の登録者数で測る指標です。	-	600人	1,030人	1,193人	1,505人	a
	ふるさと美唄応援団の登録者数（団体・企業）【累計】		-	60件	41件	47件	42件	c

・**商工業振興**では、製造品出荷額等や年間商品販売額が減少しており、人口減少による地域経済の縮小が進んでおり、「雇用対策」では、職業紹介者の就職率が高まっており、これは労働者不足を背景としているものと考えられます。

・**観光・交流**では、コロナ禍で減少していた観光入込客数が徐々に回復しています。また、ふるさと納税では米の返礼品が好評で、寄附額が堅調に増加しています。

・**地域情報化**では、デジタル社会の進展により、市が提供するデジタル情報やホームページの閲覧が増加しているほか、デジタル技術を活用した事務改善も着実に実施されています。

・**農業振興**では、農業産出額は減少傾向にありますが、スマート農業機械の普及により、大規模農業を背景とした機械化が進展しています。

・**農商工連携**では、美唄産の農産物を活用した新たな特産品の開発が着実に進んでいます。

・**移住定住**では、数値目標には未達ながら、人口減少下でも移住者が増加傾向にあります。また、ふるさと美唄応援団の登録者数が堅調に伸びており、地域とのつながりを持つ「関係人口」が増加しています。

挑戦3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(13) 子育て支援								
成果指標	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	市民の視点から、どの程度子育てしやすい環境かを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で子育てしやすいと回答した市民の割合で測ります。	22.0%	40.0%	23.7%	47.2%	40.7%	a
関連指標	子育ての広場利用率	0歳から小学校就学前までの児童が保護者とともに子育ての広場を利用することで、相談支援等により子育ての負担感や孤立感の緩和が図られているかを見る指標です。	50.1%	60.0%	66.9%	66.0%	66.7%	a
	3歳未満児の保育施設への入所率	女性の社会進出に伴う就労機会の増大等に対応するため、ニーズの高い3歳未満児の受入れが図られているかを見る指標です。	31.7%	31.7% (R1年度の現状維持)	37.7%	37.7%	43.3%	a
(14) 平和施策								
成果指標	平和祈念行事(平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和映画会、平和ミニコンサート)に参加した市民の数	平和祈念行事に参加した市民の数から、平和施策の継続性を測ります。	820人	870人	333人	701人	364人	d
(15) 学校教育								
成果指標	夢や希望を持つ子どもの割合	全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙から、将来の夢や目標を持っている子どもの割合を見る指標です。	小学校78.0%	小学校 78.0%より高める	77.2%	83.8%	77.0%	c
			中学校69.3%	中学校 78.0%より高める	64.7%	70.0%	59.8%	d
関連指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率	学力の定着度を「全国学力・学習状況調査」の平均正答率で測る指標です(市内と全国との比較)。	小学校-11.6%	小学校 全国平均正答率	国語-43.0% 算数-34.0%	国語-38.0% 算数-36.0%	国語-10.7% 算数-10.4%	d
			中学校-6.8%	中学校 全国平均正答率	国語-37.0% 数学-49.0%	国語-37.0% 数学-59.0%	国語-6.9% 数学-23.5%	d
	いじめは許されないと認識している子どもの割合	いじめの問題の実態把握及びその対応状況等調査から、「いじめは絶対に許されない」と認識している子どもの割合を見る指標です。	小学校93.8%	小学校 93.8%より高める	88.9%	95.1%	98.2%	a
			中学校87.3%	中学校 87.3%より高める	89.9%	86.0%	92.6%	a
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点	体力や運動能力の状況を「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の体力合計点で測る指標です(市内と全国との比較で、全国平均を50とした場合)。	小学校男子49.6%	小学校男子 49.6%より高める	48.6%	47.5%	50.7%	a
			小学校女子49.6%	小学校女子 49.6%より高める	49.0%	50.0%	53.5%	a
			中学校男子49.1%	中学校男子 49.1%より高める	44.7%	46.3%	47.3%	d
			中学校女子46.0%	中学校女子 46.0%より高める	43.6%	46.1%	46.8%	a
(16) 生涯学習・スポーツ								
成果指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	生涯学習施設の利用や情報を提供することにより活動の機会が得られているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で取り組んでいると回答した市民の割合で測ります。	40.3%	50.0%	50.1%	37.1%	35.8%	d
関連指標	市民会館・公民館年間利用者数	市民や文化団体、各種サークルの活動の拠点である市民会館・公民館(分館含む)の利用状況を測る指標です。	36,229人	46,000人	20,071人	26,868人	33,382人	d
	市民1人当たりの図書貸出数	読書は言葉を学び、感性を磨くなど、人生をより深く生きていく上で重要であり、市民が読書に関心をもっているか見る指標です。	3.3冊	5冊	3冊	3冊	3冊	c
	1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	健康保持やスポーツに関心があり、運動を意識的にやっている人の割合を測る指標です(まちづくり市民アンケート調査)。	40.3%	50.0%	37.4%	40.5%	37.9%	d
(17) 文化・芸術								
成果指標	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	健康保持やスポーツに関心があり、運動を意識的にやっている人の割合を測る指標です(まちづくり市民アンケート調査)。	18.40%	40.0%	13.6%	20.3%	19.8%	c
関連指標	郷土史料館入館者数	郷土史料館の入館者数により、利用状況を測る指標です。	2,277人	10,000人	7,541人	7,827人	7,241人	b

・子育て支援では、「子育てしやすいまちだと思う市民の割合」が増加しており、着実に子育て環境の充実が図られています。

・学校教育では、「夢や希望を持つ子どもの割合」が低下していることに加えて、全国学力・学習状況調査の結果が全国平均よりも大きく下回っていますが、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」では、現状値よりも高まっており、小学生男女にあっては全国平均よりも高い傾向にあります。

・生涯学習・スポーツでは、「生涯学習に取り組んでいる市民の割合」及び「1日30分以上週2回以上の運動習慣がある市民の割合」が年々低下しています。

・文化・芸術では、「市内で芸術・文化鑑賞した市民の割合」横ばい傾向にあります。郷土史料館の入館者数が目標値に満たないものの、通年開館により現状値よりも大きく増加しています。

挑戦 4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(18) 自然保護								
成果指標	市内の自然環境の満足度	自然環境の保全と活用の取組の成果を市民の満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で満足していると回答した市民の割合で測ります。	86.30%	90.0%	86.6%	81.9%	85.8%	c
関連指標	宮島沼水鳥・湿地センター来館者数	自然環境の保全と活用の取組状況をセンター来館者数から見る指標です。	16,699人	16,699人 (R1年度の現状維持)	11,136人	12,745人	12,021人	d
	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	自然環境の保全と活用の取組状況を環境学習等の行事への参加者数から見る指標です。	580人	580人 (R1年度の現状維持)	158人	377人	456人	d
(19) 循環型社会								
成果指標	ごみの適正分別率	ごみの適正な排出に関する意識の向上と実践度を見る指標で、ごみの合計量に占める適切に分別されたごみの量の割合で測ります。	81.2%	90.0%	74.0%	79.3%	81.9%	c
関連指標	市民一人当たり年間ごみ排出量	ごみ排出量が減少しているかを測る指標です。	0.32t	0.3t	0.36t	0.36t	0.35t	d
	リサイクル率	ごみのリサイクルの状況を見る指標です。	25.3%	28.0%	22.7%	22.6%	22.9%	d
(20) 都市基盤整備								
成果指標	都市機能の満足度	都市基盤整備の成果をJR美咲駅を中心とした都市機能に対する満足度から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で普通以上と回答した市民の割合で測ります。	69.30%	69.3% より高める	74.0%	65.9%	66.5%	d
関連指標	都市の集約化率	居住誘導区内人口の総人口に対する指標です。	61.00%	61.0% より高める	62.7%	68.8%	63.1%	a
	市営住宅の管理戸数	長寿命化計画に基づく将来削減戸数を考慮した管理戸数です。	1,040戸	900戸	1,040戸	1,024戸	992戸	b
	空家の解消（解体）	空家等対策計画に基づく指標です（解体数 10件/年 5ヵ年の目標値50件）。	-	50件 （累計）	19件 （19件）	19件 （38件）	20件 （58件）	a
	道路整備延長	路盤改良や舗装など、単年度での道路整備の延長から見る指標です。	1,076m	1,100m	3,212m	2,480m	3,986m	a
	下水道水洗化率	下水道事業計画区域内の水洗化人口に対する指標です。	93.9%	93.9% より高める	95.0%	94.3%	93.9%	c
(21) 景観・緑づくり								
成果指標	公園・緑地の満足度	公園・緑地の適正管理の状況を満足度から見る指標です。	17.20%	17.2% より高める	24.3%	15.2%	20.4%	a
関連指標	公園・緑地の利用率	公園・緑地の適正管理の状況を利用率から見る指標です。	38.10%	38.1% より高める	24.3%	32.0%	37.6%	c
	森林面積	森林面積が維持される状況を見る指標です。	12,239ha	12,239ha を維持 (R1の現状値)	12,228ha	12,228ha	12,212ha	c
(22) 生活・交通								
成果指標	市内公共交通の満足度	日常生活で公共交通がどの程度充足しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で市内公共交通に満足していると回答した市民の割合で測ります。	62.4%	70.0%	58.6%	56.3%	61.6%	d
関連指標	市民バス年間利用者数	市民バスの利用状況を1年間の市民バス（西線・東線）延べ利用者数でみる指標です。	68,192人	68,192人 を維持 (R1の現状値)	57,344人	58,923人	57,325人	d
	乗合タクシー年間利用者数	乗合タクシーの利用状況を1年間の延べ利用者数でみる指標です。	3,439人	3,439人 を維持 (R1の現状値)	1,899人	1,736人	1,729人	d
(23) 国土強靱化								
成果指標	災害発生時における人的被害の発生	乗合タクシーの利用状況を1年間の延べ利用者数でみる指標です。	0件	人的被害を発生させない	0件	0件	0件	a
関連指標	民間住宅の耐震化率	地震の被害を最小限にするための取組成果として、市内の民間住宅のうち、耐震基準を満たしている住宅の割合を見る指標です。	73.9%	95.0%	74.6%	75.0%	75.5%	c

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(24) 防災・防犯・交通安全								
成果指標	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	災害に備えて食料・水を備蓄しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で備蓄していると回答した市民の割合で測ります。	33.7%	50.0%	19.7%	32.3%	36.9%	c
関連指標	刑法犯認知件数	市内の犯罪発生状況を見る指標です。	87件	87件 より減らす	59件	68件	68件	a
	年間交通事故発生件数	交通安全の取組の成果を1月1日から12月31日までの美唄警察署管内の交通事故発生件数で見る指標です。	22件	22件 より減らす	25件	25件	16件	c
(25) 消防・救急								
成果指標	出火率	火災予防の取組により、どの程度火災の発生が抑えられたかを見る指標で、年間の火災発生件数を人口1万人当たりで換算した割合で測ります。	4.7%	0.0%	4.5%	6.2%	7.4%	d
関連指標	住宅用火災警報器設置率	火災予防条例で設置が義務付けられている住宅の部分のうち、1か所以上設置されている世帯の全世帯に占める割合をみる指標です。	70.0%	100.0%	71.7%	72.8%	73.4%	c
	救命率	救急救命士により救命処置が行われた心肺停止の傷病者の1か月生存率です。	6.3%	10.0%	6.9%	5.9%	11.6%	b
(26) 消費者保護								
成果指標	消費者相談窓口を知っている市民の割合	消費者被害を未然に防止するための相談窓口の場所をどの程度の市民が知っているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で知っていると回答した市民の割合で測ります。	41.80%	60.0%	44.8%	38.5%	34.0%	d
関連指標	消費者相談件数	消費者被害を未然に防ぐために相談窓口をどの程度利用しているかを相談件数で見る指標です。	92件	92件 より減らす	64件	66件	81件	a
	消費者生活展参加者数	消費者保護や商品情報等に対する関心がどの程度あるかを消費生活展の参加者数で測る指標です。	170人	220人	120人	100人	100人	d

・ **自然保護**では、「自然環境に対する満足度」は横ばい傾向で、「宮島沼水鳥・湿地センター来館者数」及び「宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数」はコロナ禍で落ち込み、基準年に戻っていませんが、増加傾向にあります。

・ **循環型社会**では、「ごみの適正分別率」は増加傾向にありますが、目標値との乖離があります。「リサイクル率」についても基準年を下回っており目標値との乖離があります。

・ **都市基盤整備**では、「都市機能の満足度」は基準年を下回っていますが、都市の集約化率（全域に占める居住誘導区域人口の比率）は高まっています。

・ **景観・緑づくり**では、「公園・緑地の満足度」は高まっています。

・ **生活・交通**では、「市内公共交通の満足度」は基準年を下回っていることに加えて、路線バス及び乗合タクシーの利用者は年々減少しています。

・ **防災・防犯・交通安全**では、「災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合」が目標値には達していませんが、年々増加傾向にあり、防災意識の向上がうかがえます。

・ **消防・救急**では、「住宅用火災警報器設置率」は年々上昇しているものの、「出火率」は上昇傾向にあります。

・ **消費者保護**では、「消費者相談窓口を知っている市民の割合」が、基準年よりも低下しており、より多くの市民が消費者相談窓口の存在を認識し、必要な際に適切に活用できる取組が求められます。

挑戦5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり

施策とまちづくり成果指標		指標の説明	現状値	R7目標値	R03	R04	R05	評価 ランク
(27) 協働のまちづくり								
成果指標	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	協働のまちづくりの成果を、市民が何かのかたちでまちづくりに参加しているかを見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で参加していると回答した市民の割合で測ります。	45.0%	45.0% より高める	17.6%	16.3%	15.7%	d
関連指標	美しきまちづくりサポーターの登録者数	市民の皆さんが主体となってまちづくりに参加していただく取組の一つで、サポーターの登録者数により、市民と行政とのパートナーシップの広がりを見るものです。	479人	530人	525人	539人	555人	a
(28) 男女共同参画								
成果指標	固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合	男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で持たないと回答した市民の割合で測ります。	65.9%	80.0%	71.6%	63.5%	69.6%	d
関連指標	現在、男女が平等だと感じている市民の割合	男女共同参画の取組の成果を固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合から見る指標で、まちづくり市民アンケート調査で持たないと回答した市民の割合で測ります。	33.7%	70.0%	28.3%	27.2%	26.8%	d
	市の審議会等への女性の登用率	男女共同参画の状況を、市の審議会等への女性の登用率から見る指標です。	17.7%	35.0%	18.0%	17.1%	17.6%	d
(29) 行財政運営								
成果指標	住みよいまちだと思っている市民の割合	まちづくりの成果として、市民がどの程度住みよいと思っているかを見る指標でまちづくり市民アンケート調査で住みよいまちだと思っている市民の割合で測ります。	44.2%	現状値より 高める	45.8%	41.6%	38.1%	d
関連指標	実質赤字比率	地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」等に生じている赤字の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです（黒字の場合は0%）。	0%	実質赤字 を生じ させない	0%	0%	0%	a
	連結実質赤字比率	公立病院や下水道など公営企業を含む「地方公共団体の全会計」に生じている赤字の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです（黒字の場合は0%）。	0%	連結実質 赤字を生じ させない	0%	0%	0%	a
	実質公債費比率	地方公共団体の借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。	13.2%	早期健全化 基準を 下回る	12.4%	11.6%	11.0%	a
	将来負担比率	地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。	125.6%	早期健全化 基準を 下回る	88.8%	76.50%	74.2%	a

・協働のまちづくりでは、「何らかの形でまちづくりに参加している市民の割合」が目標値を大きく下回っており、市民参画の機会を増やす取り組みが求められています。

・男女共同参画では、「現在、男女が平等だと感じている市民の割合」が低く、「市の審議会等への女性の登用率」も目標値を大きく下回る状況が続いています。

・行財政運営では、「住みよいまちだと思う市民の割合」は基準年を下回っているものの、財政健全化を示す各指標はすべて目標値を達成しています。